

令和 7 年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(1)

宝 塚 市 立 病 院

令和7年度宝塚市病院事業会計補正予算（第1号）

(総則)

第1条 令和7年度宝塚市病院事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和7年度宝塚市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

			(既決予定量)	(補正予定量)	(計)
(2)	年 間 患 者 数	入 院 患 者 数	105,850 人	△2,920 人	102,930 人
		外 来 患 者 数	212,280 人	△6,344 人	205,936 人
(3)	一 日 平 均 患 者 数	入 院 患 者 数	290 人	△8 人	282 人
		外 来 患 者 数	870 人	△26 人	844 人
(4)	主 要 な 建 設 改 良 事 業	固 定 資 産 購 入	197,483 千円	55,000 千円	252,483 千円

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

		(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入					
第1款	病 院 事 業 収 益	13,984,834 千円	264,204 千円	14,249,038 千円	
第1項	医 業 収 益	12,792,682 千円	264,204 千円	13,056,886 千円	
支 出					
第1款	病 院 事 業 費 用	14,217,829 千円	773,308 千円	14,991,137 千円	
第1項	医 業 費 用	14,051,373 千円	486,911 千円	14,538,284 千円	
第3項	特 別 損 失	10,001 千円	286,397 千円	296,398 千円	

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 738,104 千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,290 千円、損益勘定留保資金 735,814 千円で補てんするものとする。）。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入				
第1款	資 本 的 収 入	478,401 千円	725,000 千円	1,203,401 千円
第1項	企 業 債	468,000 千円	725,000 千円	1,193,000 千円
支 出				
第1款	資 本 的 支 出	1,886,505 千円	55,000 千円	1,941,505 千円
第1項	建 設 改 良 費	540,387 千円	55,000 千円	595,387 千円

(企業債の補正及び追加)

第5条 予算第6条に定めた医療機器購入等が目的である起債の限度額 131,300 千円を 186,300 千円に改めるとともに、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法に次を追加する。

追加

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
経営改善推進	670,000 千円	普通貸借 または 証券発行	5.0% 以 内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる地方公 共団体金融機関 資金及び銀行等 資金について、 利率の見直しを 行った後におい ては、当該見直 し後の利率)	償還期限は、据置期間 5 年以内を 含め 15 年以内として、半年賦元 利均等その他の方法により償還す る。ただし、財政の都合により繰 上償還を行い償還年限を短縮し、 または、低利債に借換えをす とができるものとし、借入先の融 通条件があるときは、これに従う ことができる。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第9条に定めた職員給与費 6,916,831 千円を 7,033,742 千円に改める。

(重要な資産の取得の追加)

第7条 予算第12条に定めた重要な資産の取得に次を追加する。

追加

種類	名称	数量
器械備品	カメラシステム（新規）	1式

令和7年(2025年)11月17日提出

宝塚市長 森 臨太郎

(余 白)

補 正 予 算 に 関 す る 説 明 書

(1)

令和7年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,984,834	264,204	14,249,038	
収益	1 医業収益		12,792,682	264,204	13,056,886	
	1 入院収益		7,727,050	44,165	7,771,215	
	2 外来収益		4,351,740	220,039	4,571,779	

支出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			14,217,829	773,308	14,991,137	
費用	1 医業費用		14,051,373	486,911	14,538,284	
	1 給与費		6,916,831	116,911	7,033,742	
	2 材料費		3,641,945	330,000	3,971,945	
	3 経費		2,564,895	40,000	2,604,895	
	3 特別損失		10,001	286,397	296,398	
	2 過年度損益損		10,000	286,397	296,397	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入 (千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的			478, 401	725, 000	1, 203, 401	
収 入	1 企 業 債		468, 000	725, 000	1, 193, 000	
		1 企 業 債	468, 000	725, 000	1, 193, 000	

支 出 (千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的			1, 886, 505	55, 000	1, 941, 505	
支 出	1 建 設		540, 387	55, 000	595, 387	
	改 良 費	2 固 定 資 產 購 入 費	197, 483	55, 000	252, 483	

令和7年度 宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	△ 3,078,316
	人件費支出	△ 6,830,014
	医業収入	12,314,118
	負担金、補助金等収入	903,681
	国庫補助金等による収入	13,604
	その他業務収入	797,226
	その他業務支出	△ 4,344,417
	小計	△ 224,118
	利息の受取額	1
	利息の支払額	△ 41,459
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 265,576
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 645,788
	一般会計からの繰入金による収入	563,023
	寄附による収入	1
	退職手当組合負担金調整額による収入	14,257
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 68,507
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	983,600
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,044,140
	その他の企業債による収入	670,000
	その他の企業債の償還による支出	△ 1,978
	リース債務の返済による支出	△ 6,204
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 300,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	301,278
	資金減少額	32,805
	資金期首残高	235,139
	資金期末残高	202,334

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後		(13) 15	841	662	2,867,425	2,451,692
補正前		(4) 15	860	662	2,821,067	2,381,139
比較		(9) △ 19			46,358	70,553
						116,911

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	引当金繰入額			合計 (千円)
			賞与	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	
補正後	973,963	190,000	400,000	75,000	75,000	7,033,742
補正前	973,963	190,000	400,000	75,000	75,000	6,916,831
比較						116,911

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)
	補正後	48,087	352,406	64,358	605,115	289,872	5,888	5,659
	補正前	46,792	348,540	58,508	586,365	273,175	6,064	3,411
	比較	1,295	3,866	5,850	18,750	16,697	△ 176	2,248

職員手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職特勤 (千円)	合計 (千円)
	補正後	84,219	497,720	390,697	60,675	46,640	356	2,451,692
	補正前	74,694	474,971	394,431	62,794	51,062	332	2,381,139
	比較	9,525	22,749	△ 3,734	△ 2,119	△ 4,422	24	70,553

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	46,358	その他の増減分	46,358 人員変動等に伴う増減分 46,358	
手当	70,553	その他の増減分	70,553 人員変動等に伴う増減分 33,010 業務量変動に伴う増減分 37,543	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		医師職	医療技術職	看護職	事務職
		医療職表(一)	行政職表	医療職表(二)	行政職表
令和7年10月1日 現在	平均給料月額(円)	479,737	311,443	288,020	315,350
	平均給与月額(円)	1,028,433	453,440	437,684	457,337
	平均年令(歳)	45歳10月	40歳7月	39歳7月	44歳4月
令和7年1月1日 現在	平均給料月額(円)	473,830	306,214	291,888	327,300
	平均給与月額(円)	1,021,476	412,450	434,722	440,376
	平均年令(歳)	45歳9月	40歳9月	40歳2月	44歳0月

(2) 等級別職員数

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職		
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和7年 現在	1級	8	9.8	1級	12	9.6	1級			1級	3	10.7
	2級	30	36.5	2級	49	39.2	2級	333	92.2	2級	7	25.0
	3級	41	50.0	3級	18	14.4	3級	6	1.6	3級	2	7.1
10月1日 現在	4級	3	3.7	4級	27	21.6	4級	19	5.3	4級	11	39.3
				5級	16	12.8	5級	2	0.6	5級	3	10.7
				6級	1	0.8	6級	1	0.3	6級	1	3.6
				7級	2	1.6				7級	1	3.6
	計	82	100.0	計	125	100.0	計	361	100.0	計	28	100.0

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職		
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和7年 現在	1級	9	11.0	1級	13	10.8	1級			1級	4	12.9
	2級	31	37.8	2級	45	37.5	2級	321	91.2	2級	9	29.0
	3級	39	47.5	3級	17	14.2	3級	13	3.7	3級	1	3.2
1月1日 現在	4級	3	3.7	4級	28	23.3	4級	16	4.5	4級	10	32.4
				5級	13	10.8	5級	1	0.3	5級	5	16.1
				6級	2	1.7	6級	1	0.3	6級	1	3.2
				7級	2	1.7				7級	1	3.2
	計	82	100.0	計	120	100.0	計	352	100.0	計	31	100.0

(注) () は短時間勤務職員数(別掲)

(3) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	20.1%	71.6%	0.4%	9.6%	0.0%
支給対象職員の比率 (%) (令和7年10月1日現在)	72.2%	95.3%	31.2%	86.7%	0.0%
支給対象職員 1人当たり					
平均支給額 (円)	88,090	351,747	3,675	31,697	0
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 看護職員等処遇改善手当	

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	24.0%	79.6%	1.0%	13.4%	0.0%
支給対象職員の比率 (%) (令和7年1月1日現在)	79.4%	95.4%	52.8%	91.7%	0.0%
支給対象職員 1人当たり					
平均支給額 (円)	97,129	386,214	5,800	42,575	0
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 看護職員等処遇改善手当	

令和7年度 宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土	地	4,118,742
イ 建	物	17,684,612
ウ 減価償却累計額	計	<u>12,387,134</u>
エ 構築	物	271,519
カ 器械	備品	211,428
オ 車両	備品	7,128,396
キ その他有形固定資産	額	5,445,302
ク 建設仮勘定	額	1,683,094
	両	18,390
	額	<u>17,471</u>
	資産	65,653
	額	<u>55,846</u>
	額	23,460
	額	5,700
		<u>17,788</u>

有形固定資産合計 11,205,679

(2) 無形固定資産

ア 電話加入権	<u>1,488</u>
---------	--------------

無形固定資産合計 1,488

(3) 投資その他の資産

ア 長期未収金	228,117
イ 長期前払消費税	<u>265,696</u>

投資合計 493,813

固定資産合計 11,700,980

2 流動資産

(1) 現金預金

202,334

(2) 未貸倒り引当金

1,837,734
940
1,836,794

(3) 貯蔵品

147,106

(4) 前払費用

497

(5) 前払金

3,330

流動資産合計 2,190,061

資産合計 13,891,041

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,340,262		
イ その他の企業債	<u>688,025</u>		
企 業 債 合 計	5,028,287		
(2) 他 会 計 借 入 金			
ア その他の長期借入金	780,000		
(3) 退 職 給 付 引 当 金	<u>408,284</u>		
固 定 負 債 合 計	6,216,571		

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,023,453		
イ その他の企業債	<u>1,983</u>		
企 業 債 合 計	1,025,436		
(2) 他 会 計 借 入 金			
ア その他の長期借入金	70,000		
(3) 未 払 金	1,305,538		
(4) 預 り 金	84,203		
(5) 前 受 金	37,048		
(6) 引 当 金			
ア 賞 与 引 当 金	400,000		
イ 法 定 福 利 費 引 当 金	<u>75,000</u>		
引 当 金 合 計	<u>475,000</u>		
流 動 負 債 合 計	2,997,225		

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金			
収 益 化 累 計 額	<u>926,909</u>		
繰 延 収 益 合 計	<u>184,787</u>		
負 債 合 計	<u>9,398,583</u>		
資 本 の 部			

6 資 本 金

2,816,580

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金			
ア 受 贈 財 産 評 価 額	17,460		
イ 他 会 計 負 担 金	<u>650,948</u>		
資 本 剰 余 金 合 計	668,408		
(2) 利 益 剰 余 金			
ア 当 年 度 未 处 分 利 益 剰 余 金	<u>1,007,470</u>		
利 益 剰 余 金 合 計	<u>1,007,470</u>		
剩 余 金 合 計	1,675,878		
資 本 合 計	4,492,458		
負 債 資 本 合 計	<u>13,891,041</u>		

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
(1)たな卸の方法及び評価基準
貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。
2. 固定資産の減価償却の方法
(1)有形固定資産(リース資産を除く)
定額法を採用。
なお、主な耐用年数は次のとおり。
建物本体 39年、給排水設備 15年
- (2)無形固定資産(リース資産を除く)
定額法を採用。
- (3)リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。
3. 引当金の計上方法
(1)貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額等による回収不能見込額を計上している。
- (2)退職給付引当金
職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。
- (3)賞与引当金
職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。
- (4)法定福利費引当金
賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。
4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
(1)消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 予定貸借対照表等関連

1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債
貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は563,024,000円である。
2. 長期末収金について
令和5年(2023年)3月29日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する変更協定書における病院事業会計の超過負担額である。
3. その他の企業債について
固定負債及び流動負債におけるその他の企業債は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組に伴う利用者の減少等により、令和2年度において発生又は拡大すると見込まれた公営企業の資金不足額の補てんのための企業債及び令和7年度から令和9年度までの間、経営改善実行計画を策定し収支改善に取り組む公立病院の資金繰りを支援し、経営改善を促進するための企業債である。

III 減損損失

1. グルーピングの方法
病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュ・フローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

IV リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法
リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。
リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(余 白)

補 正 予 算 に 関 す る 資 料

(1)

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			13,984,834	264,204	14,249,038	
1 医業収益			12,792,682	264,204	13,056,886	
	1 入院収益		7,727,050	44,165	7,771,215	
		入院収益	7,727,050	44,165	7,771,215	
	2 外来収益		4,351,740	220,039	4,571,779	
		外来収益	4,351,740	220,039	4,571,779	

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			14,217,829	773,308	14,991,137	
1 医業費用			14,051,373	486,911	14,538,284	
	1 給与費		6,916,831	116,911	7,033,742	
		医師給	475,852	5,781	481,633	
		看護師給	1,272,256	28,111	1,300,367	
		医療技術員給	462,698	1,456	464,154	
		事務職員給	125,172△	5,640	119,532	
		会計年度任用職員給	485,089	16,650	501,739	
		医師手当	701,616	7,888	709,504	
		看護師手当	991,803	64,121	1,055,924	
		医療技術員手当	313,933	7,871	321,804	
		事務職員手当	93,153△	6,402	86,751	
		会計年度任用職員手当	280,634△	2,925	277,709	
	2 材料費		3,641,945	330,000	3,971,945	
		薬品費	2,608,904	300,000	2,908,904	
		診療材料費	1,024,041	30,000	1,054,041	
	3 経費		2,564,895	40,000	2,604,895	
		光熱水費	270,000	10,000	280,000	
		修繕費	100,732	10,000	110,732	
		負担金	9,886	20,000	29,886	
3 特別損失			10,001	286,397	296,398	
	2 過年度損益		10,000	286,397	296,397	
	2 修正損	過年度損益修正損	10,000	286,397	296,397	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 収 入			478,401	725,000	1,203,401	
1 企 業 債			468,000	725,000	1,193,000	
	1 企 業 債		468,000	725,000	1,193,000	
		企 業 債	468,000	725,000	1,193,000	

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 支 出			1,886,505	55,000	1,941,505	
1 建 設 改 良 費			540,387	55,000	595,387	
	2 固 定 資 産 購 入 費		197,483	55,000	252,483	
		器 械 備 品 費	197,483	55,000	252,483	